フクシマの子どもの未来を守る家

ニュース No.56



残暑お見舞い申し上げます。

今年は、記録的な暑さの日があったり、また台風や被害が出るほどの大雨が降った夏でした。 福島原発事故から7回目の夏休み、「フクシマの子どもの未来を守る家」は、12家族(大人22人、中学生3人、小学生15人、乳幼児5人)の保養を支援させて頂くことができました。 フクシマの親子と交流する中で、今もなお放射能に悩む生活をしておられること、除染が遅れ 自己負担で自分の家を除染しなければならない現実等、色々お話しを伺うことができました。

◆野外活動

1. 8月2日(水)旧朝日村倉沢地区で川遊び(廃校になった大泉小学校の裏の河原にて)



参加:「守る家」利用3家族とサポーター2人 浅瀬で生き物を探したり、石投げをしたり、めいっぱい遊びました。 昼食は、河原で焼きそばを作りました。調理をお手伝いいただいた 営田さんのお祖母ちゃん、ありがとうございました! 昼食もそこそこにまた川に入って石を積み上げダムを作って 遊び続ける元気いっぱいの子ども達でした!

2. 8月6日(日)油戸海水浴場で海水浴&バーベキュー

参加:「守る家」利用1家族・鶴岡市に長期避難の1家族・ サポーター7人 油戸海岸にて

カンカン照りの夏日でした。

海岸で、生き物を探したり、浮き輪をつけて泳いだり、 いっぱい遊びました。

バーベキューは、炭がなかなか起きなくて苦労しましたが、 何とか美味しい食事ができました。



≪9月の予定≫

9月9日(土)夏の活動の報告会&打ちあげ <18:30~ 稲生ハウス(稲生2丁目6-1)>



DVD「アルクシェイビッチ 福島への旅」もみんなで観ましょう。 原水爆禁止世界大会(ナガサキ)に参加された遠藤さんの報告あり!

> 夏の活動に参加されたサポーターさん、 参加できなかったサポーターさんも、 お誘い合わせてお集まりください!

お問い合わせ先: フクシマの子どもの未来を守る家: 事務局 080-6023-7490